

「スポーツと環境フォーラム」環境におけるスポーツの役割

「フェアプレーとエコプレーの実践、これが真のスポーツマンシップだ！」



photograph:MITSURU SATO

2007年10月16日(火)
18時30分～20時30分 ※18時00分～(受付)

会場: JICA地球ひろば講堂 (渋谷区広尾4-2-24)

定員: 200名 ※事前申込み(当日受付可) 入場無料

内容: サッカー界における環境への取り組みに焦点をあてた、
環境におけるスポーツの役割について

主催: NPOグローバル・スポーツ・アライアンス
協力: 独立行政法人環境再生保全機構



POST CARD

料金別納郵便

スポーツと環境フォーラム

「環境におけるスポーツの役割」

2007年10月16日(火) 18時30分～20時30分 ※18時00分～(受付)

会場: JICA地球ひろば講堂 (渋谷区広尾4-2-24) TEL: 03-3400-7717

定員: 200名 ※事前申込み(当日受付可) 入場無料 ※駐車場はありません

【フォーラムの目的・テーマ】

地球環境問題の根本的な解決のためには、使い捨て社会から、豊かな自然づくりと人の付加価値による経済への移行が必要です。そしてそのためには、物理の知識を活かした新しい経済システムの構築と、多くの人の意識改革が欠かせません。そこで、きれいな空気や水の中でスポーツを楽しむ、日頃から環境問題を意識している世界中のスポーツ愛好家と共に、環境問題にスポーツが果たす役割への理解を深めます。本フォーラムでは、特にサッカー界が取り組む環境保全活動に焦点をあて、実例を挙げながら、その意義や課題について様々な視点から考察し、スポーツ界全体で誰でも参加できる実践活動の提案と定着化を図るよう討議します。また、スポーツ界が取り組むべき「環境教育」のあり方や、スポーツイベントでの「環境リーダー」の育成など、未来世代に向けた社会づくりにおけるスポーツ界の役割についても提案します。

プログラム

■はじめに 「スポーツと環境について」「エコフラッグ・ムーブメントとは」
挨拶・導入講演: 岡田達雄 (GSA常任理事)

■パネルディスカッション 「サッカー界における環境への取り組み」
パネラー: 岡田武史氏 (元サッカー日本代表監督)、増島みどり氏 (スポーツライター)
モデレーター: 岡田達雄 (GSA常任理事)

■スポーツイベントにおける環境保全活動の事例報告
スピーカー: JAPANビーチサッカーネットワーク 理事長 伊藤寛之氏
Jリーグ 愛媛FC 取締役 ゼネラルマネージャー 佐伯真道氏

■エコフラッグ1万枚記念贈呈式



岡田武史氏



増島みどり氏

【申し込み・問い合わせ先】 NPOグローバル・スポーツ・アライアンス事務局
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-1-11-1F TEL: 03-6419-2900 FAX: 03-6419-2877
<http://www.gsa.or.jp> E-Mail: gsa-pr@gsa.or.jp

このフォーラムは、平成19年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。